

豊島区都市づくりビジョンの改定について

1. 豊島区都市づくりビジョン改定の経緯

豊島区都市づくりビジョンでは、平成27年策定時から概ね10年後の令和7年頃に内容の見直しをしようとしている。

この間、東京都では上位計画である、都市計画区域マスタープランや都市再開発の方針など三方針をはじめ、都市づくりに関する各方針や運用基準等を改定した。これを踏まえ、豊島区では令和3年4月に豊島区都市づくりビジョンの時点修正を行った。

今回の改定では、大枠の骨子は既存のまま活用し、最新の現況データを用いて豊島区の現状と特性を再分析するとともに、目標や方針等の内容を更新することで、各地域で展開しているまちづくりを推進し、目標とする都市像を実現するため、令和5年度から3か年をかけて、「豊島区都市づくりビジョン」の改定を行う。

2. 豊島区都市づくりビジョン改定の検討体制

豊島区都市づくりビジョンの改定では、東京都の各上位計画の見直しとの連携・整合が必要不可欠であることから、東京都の各上位計画の見直し作業について柔軟に対応するとともに、専門的な見地から調査検討を行い、都市計画審議会の効率的な運営を図るため、豊島区都市計画審議会の都市づくり専門部会を活用して検討を進め、適宜、都市計画審議会に報告を行う。

3. 今後のスケジュール

【令和5年度】

- ・ 庁内関係各課へ意見照会及びヒアリング
- ・ 現状分析、課題の整理
- ・ 都市づくり専門部会の設置（6月頃）
- ・ 第1回都市づくり専門部会の開催（予定）（10月頃）
- ・ 豊島区都市づくりビジョン（素案）作成

【令和6年度】

- ・ 庁内関係各課へ意見照会及びヒアリング
- ・ パブリックコメント、区民ワークショップ

【令和7年度】

- ・ 庁内関係各課へ意見照会及びヒアリング
- ・ 豊島区都市づくりビジョン（原案）作成
- ・ パブリックコメント、説明会
- ・ 豊島区都市計画審議会（諮問）→ 豊島区都市づくりビジョン改定

※適宜、都市計画審議会、豊島区議会へ報告